



### 1. 会員になったきっかけや経緯を教えてください。

小学校 1 年生の時に所属している合唱団で、「周南国際交流児童クラブ」の代表の笹村さんにお会いし、クラブへの入会を勧められました。

外国の方と交流することに興味があったので入会をすることを決めて、入会してから 6 年間様々な活動をしています。



会員 森脇 千夏 さん

### 2. どのような活動をしていますか。

岩国基地を訪問して、日本で流行っている歌を歌ったりダンスをしたりしています。小学校 2 年生の時には、アメリカの国歌を耳コピーして覚えて初めて歌いました。

毎年 3 月に開催している「ひなまつり国際交流会」では、きものの着付け体験や日本のあそび、もちつきなどを外国の子どもたちと楽しんでいます。言葉が通じなくてもジェスチャーで気持ちを伝えあったり、一緒に様々な体験をしたりすることで楽しく交流ができます。



岩国基地 保育園を訪問  
パブリカダンスをみんなで楽しみました！

### 3. 活動をしていて嬉しかったことやよかったと思うことを教えてください

外国の国歌や日本の歌を歌った時に、きいてくれた方たちが笑顔になってくれることがとても嬉しいです。

イベントでの交流をとおしてコミュニケーション能力が育まれて、普段の生活の中でも初めて会った方にも自分から話しかけることができます。

外国の文化を学んだり、体験したりすることができるイベントの案内がクラブから定期的に送られてくることも毎回楽しみです。先日岩国基地での「ハロウィンカーニバル」に参加したのですが、仮装も飾りつけもとても本格的で、とても印象に残っています！



岩国基地 小学校を訪問 みんなで仲良く記念撮影

### 4. 皆さんに伝えたいことをどうぞ！

活動をとおして外国の文化を学ぶことができたり、日本の文化を伝えたりすることができて、とてもいい経験になります。

興味がある方はぜひクラブに入会してみませんか。活動をとおして国際交流を楽しみましょう！

### ひなまつり国際交流会

【開催日時】2020年 3月 7日(土) 10:00~14:30

【場所】周南市 新南陽ふれあいセンター

【対象】どなたでも

【定員】60名程度(申込順)

【参加費】小学生以上は、1人 800円

【問合せ・申込先】周南国際交流児童クラブ

TEL: 090-4653-0472 (笹村)



◆周南国際交流児童クラブ◆

電話: 090-4653-0472 (笹村)

メール: kokusaijidou@clock.ocn.ne.jp

# 活動 レポート②

## 中本 裕子さん (ボランティア人材バンク)



### 1. 活動内容を教えてください。



中本 裕子さん

連句に関する講義や連句実作までの指導と助言をしています。中学校で連句講義をしたり、デイケアサービスで連句づくりを一緒にしたり、幅広い世代の方に連句の魅力を伝えています。考えた前句に対して誰かが付句をつけてくれると、自分の気持ちをわかってもらえてうれしいと感じたり、直接言えない気持ちを句にのせることができたり、連句は心身を整えたり癒しを与えたりすることにも役立ちます。言葉で表現できない方は絵をかくて、その絵を見てみんなで見ると、絵を描いた方にどの句がいいかを選んでもらい作品をつくることもあります。

また、遠方の方とは、手紙、FAX、メール、HPを活用して、文韻という形で、連句をすることもあります。連句は共生の文芸です。日本人が日本人の為に残してくれた宝物です

### 2. ボランティア人材バンクに登録しようと思った、 きっかけや経緯を教えてください

市民活動支援センターから、所属している「やまぐち連句会」にグループバンク登録についての案内が届き、その同封書類として人材バンクの登録用紙が入っていました。連句は日本人がつくった素晴らしい文化でとてもおもしろいものなのに、知らない方が多すぎると感じていました。多くの方に連句について知ってほしいという想いから登録をしようと思いました。

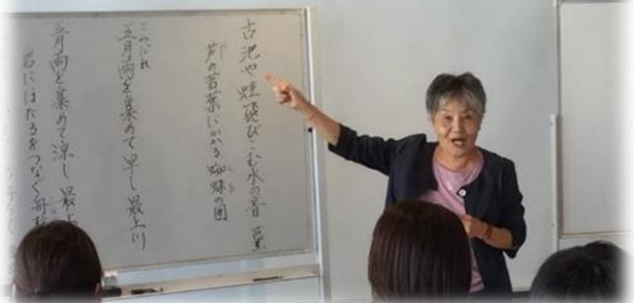


2019.9.17

「連句であそぼう～はじめての連句講座～」

### 3. 「工芸としての茶室展」(9月に徳山駅前図書館で開催)では「連句であそぼう～はじめての連句講座～」の講師をしていただきました。講座の感想を教えてください

講座参加者の方に感想を聞くと、「連句を知らなかったがおもしろかった」、「連句について知ることができてよかった」という感想がきけてとても嬉しかったです。参加者の方との一期一会に感謝です。



講座では参加者全員で連句作品を完成させました！

### 4. 皆さんに伝えたいことをどうぞ！

俳句は知っているが、連句は知らない。日本人に生まれもったいないです。連句は、「虚」に居て「実」が可能なので、80歳の方は、80年間の人生の蘊蓄を活かします。年が行けば行くほど、面白い文芸(言葉遊び)です。生活に活かせるエネルギーの交換も生まれます。連句で遊びませんか？



#### ☆ボランティア人材バンクについて☆

周南市市民活動支援センターのホームページでは、仕事や趣味を通じて得た知識・技術・特技・資格等を持ち、周南市内の依頼グループからの要望に基づき助言や指導等ができる周南市内在住又は在勤のボランティアの方を検索できる「ボランティア人材バンク」を公開しています。

「ボランティア人材バンク」についての詳細は下記 URL、または QR コードよりご確認ください！

【URL】<http://shunan-chiikijoho.jp/shimin/humanbank.php>



【QR コード】

